

平成 30 年度地域密着型サービス整備事業者の公募に係る応募状況 及び審査結果について

1. 募集した地域密着型サービス事業

- (1) 種 別 認知症対応型共同生活介護、介護予防認知症対応型共同生活介護
- (2) 事業所数 1 事業所
- (3) 定員数等 1 事業所 9 人
- (4) 募集地区 名川地区

2. 募集期間

平成 30 年 9 月 18 日～平成 30 年 9 月 28 日

3. 応募状況

応募数 1 法人

4. 選定方法

南部町議会教育民生常任委員会、南部町民生委員児童委員協議会、南部町社会福祉協議会、介護関係事業者、介護保険の被保険者・利用者又はその家族、医療・保健・福祉関係者又は学識経験者により構成された「南部町介護保険運営協議会」において、1 次審査（書類審査）及び 2 次審査（ヒアリング審査）を行った。

(1) 1 次審査（平成 30 年 10 月 4 日）

応募書類より、事業内容、人員・設備・運営に関する基準、資格等を審査した。

(2) 2 次審査（平成 30 年 11 月 15 日）

1 次審査通過者を対象にヒアリング等を実施し、本事業の詳細計画、運営方針、サービス提供内容等を総合的に審査した。

5. 選定結果及び整備事業者として決定した法人

「南部町介護保険運営協議会」による 1 次審査（書類審査）及び 2 次審査（ヒアリング審査）の結果を受け、下記の法人を整備事業者と決定した。

- (1) 法人等名称 株式会社 ヤマショー
- (2) 住 所 南部町大字小泉字上館野 30 番地 3
- (3) 代表者氏名 代表取締役 夏堀 文孝

<参考> 選定基準の主な着眼点

項 目		内 容
基 本 事 項	基本理念	法人の基本・経営理念は明文化されているか、その内容は適正か。
	理念の周知方法	基本・経営理念は職員・利用者に周知されているか。
	法人運営の公正性・法令遵守	個人情報の取扱い、従業員の守秘義務に対する考え方・取組みは適正か。法令等（労働関係法令を含む）の遵守に対する考え方・取組みは適正か。
	法人運営の透明性	情報公開に関する考え方・取組みは適正か。
	法人の状況	青森県介護サービス事業所認証評価制度の認証法人又は参加宣言法人であるか。
安 定 性	経営の安定性	長期的な経営能力（資金力、借金返還能力、経営安定性）はあるか。
	継続性	事業計画と収支計画の整合性がとれているか。
	運営実績	事業を運営するに足る実績・経験はあるか。
	経営努力	事業効率化など、経営努力に関する取組みは適正か。
体 制 整 備	人材確保	人材確保に対する取組みは適正か。
	職員の処遇改善	職員の処遇改善への取組みは適正か。
	職員研修等の取組み	職員の資質向上や専門性向上に向けた取組みは適切か。また実効性があるか。
	施設・設備	施設や設備面で利用者に配慮しているか。
	事業予定地の確保	事業予定地の土地の確保は現実的に可能か。また法的に設置が可能な土地か。
	事業予定地の地理的条件	圏域における事業所の位置は適正か。また安全面で問題はないか。
	衛生管理	衛生管理や感染症対策の体制は十分か。
	防犯・防災体制	実効性のある防災・防犯マニュアルが整備されているか。
	協力機関	協力医療機関・他の高齢者施設等との連携方法は適切か。
事 業 方 針	苦情解決体制	苦情解決体制は適正か。
	人権擁護	利用者等への人権・尊厳（身体拘束廃止など）に対する考え方・取組みは適正か。
	事業の適性に応じた運営	適正、妥当な運営が行えるか。 ・利用料（食費等）の価格設定 ・利用者の家族間交流や地域との連携 ・運営推進会議等の設置 ・成年後見制度の活用 ・低所得者対策 ・利用者確保、安定的経営の仕組みなど
	町民雇用・町内事業所からの物品調達	・町民雇用（非常勤・臨時職員を含む）を促進しているか。 ・町内事業所からの物品の調達に努めているか。
	資源循環型社会貢献度	施設の木造化、木製品の活用等、資源循環型社会の構築に寄与しているか。
	これまでの地域貢献度	これまでの地域貢献のための取組みは充実していたか。
	地域貢献への具体的方策	地域貢献のための考え方は適正か。また具体的方策は効果的か。
	これまでの町との連携	これまで町と十分連携をとってきたか。
	町との協力体制	町との協力体制への考え方・取組みは適正か。